

2017年7月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

7月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は46件で、2017の合計は、計255件となりました。

今月のコメント!

◎夏休みを利用して渡仏している邦人旅行者が多数被害にあっています。日本と同じ感覚で旅行することは大変危険です。貴重品の管理には、十分注意してください。

◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2017年7月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	1	2
ひったくり	2	16
スリ	28	164
置引き	12	64
車上狙い	3	8
侵入盗(空き巣等)	0	1
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	0
合計	46	255

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	2	7
6時台～9時台	3	21
10時台～13時台	11	59
14時台～17時台	8	77
18時台～21時台	18	63
22時台～23時台	3	15
不明	1	13
合計	46	255

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	4	29
火曜日	4	29
水曜日	4	32
木曜日	6	32
金曜日	5	37
土曜日	15	55
日曜日	8	39
不明	0	2
合計	46	255

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	22	147
週末・祝祭日	24	106
不明	0	2
合計	46	255

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	15	74
RERのB線	2	11
上記以外の電車・駅構内	0	2
凱旋門・シャンゼリゼ通り界隈	3	21
エッフェル塔界隈	3	17
オペラ座界隈	6	33
ルーブル・オルセー美術館界隈	2	7
上記地区以外のレストラン・カフェ	3	10
上記地区以外のホテル	0	2
上記地区以外の路上	4	20
その他の場所・不明	3	21
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	3	14
レストラン・カフェ等	0	3
ホテル	1	1
路上	0	13
その他の場所・不明	1	6
合計	46	255

○性別区分	当該月	累計
男性	31	140
女性	15	115
合計	46	255

○年齢	当該月	累計
20歳未満	3	14
20歳代	8	61
30歳代	10	45
40歳代	11	39
50歳代	7	44
60歳代	2	32
70歳以上	5	18
不明	0	2
合計	46	255

○月別発生件数(2017年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
29	36	42	30	33	39	46	0	0	0	0	0	255

【7月の被害例】

1. 深夜に北駅付近を歩行中、4人組の男性が道を聞くふりをして注意をそらされた際に財布を抜かれ、更に別の2人組に松葉杖で襲いかかられ負傷し、貴重品が入ったカバンを強奪された。(男性旅行者)
2. ノートルダム付近を散策中、仕事の電話が入り歩きながら対応していたところ、気づいたらバッグが開いており、貴重品が盗まれていた。(女性出張者)
3. オペラ通りを歩行中、後ろから2人乗りのスクーターがやってきて、ショルダーバッグをひったくられた。(男性旅行者)
4. CDG空港ターミナル1のパーキングにて、車で出ようとしていた際、通路に荷物カートが放置してあったので、車外に出て除去しようとしたところ、何者かに助手席を空けられカバンを盗まれた。(男性駐在員)
5. IENA 付近にレンタカーで駐車し、3時間後に戻ったところ、後部の窓ガラスが割られており、車中にあったカバンが盗まれていた。(男性出張者)
6. メトロに乗車中、隣に座っていた男性がコインをポケットから落とし車内にばらまかれたことから拾うのを手伝っていたところ、その隙に何者かにバッグを盗られていた。男性はコインを全て拾わずに降車した。(女性旅行者)
7. 北駅付近のバーガーキングで飲食中、窓越しに見える外で男性がパフォーマンスをしていたため目を向けていたところ、気がついたらスーツケースの上に置いていた荷物入れが盗まれていた。(男性出張者)
8. ポンピドゥーセンター付近のカフェのテラス席で飲食中、足元に置いていた荷物がいつの間にか盗まれていた。(男性旅行者)
9. パリ13区の路上でタクシーを待っていたところ、いつの間にか背負っているリュックのチャックが開いており、貴重品が盗まれていた。(男性旅行者)
10. TGVに乗車中、座席上の棚に置いていたバッグが下車時になくなっていることに気づいた。(男性出張者)